

「～大阪・関西万博でユースが見つけた防災のミライ～
BOSAI 世界地図展 2026」の開催について

グローバルユース防災サミット実行委員会（大阪市）では、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センターにおいて、令和8年3月17日（火）から「～大阪・関西万博でユースが見つけた防災のミライ～ BOSAI 世界地図展 2026」を開催します。

この展示では、小学生から大学生までの実行委員会メンバーが、大阪・関西万博会場において行った防災意識調査により収集した、世界155か国・地域、650名の証言から得た防災に関する知見や学びを「BOSAI 世界地図」にまとめ、展示します。

災害大国である我が国だけでなく、世界各国における災害の歴史や防災の取り組みについて、世界の人々との対話を通じて得たさまざまな気づきをこの地図を通して広く共有することにより、災害に強い未来の実現に向けた「世界的共助」の重要性を発信するものです。

- 1 タイトル：～大阪・関西万博でユースが見つけた防災のミライ～

BOSAI 世界地図展 2026

- 2 会期： 2026年3月17日（火）～5月10日（日）
開館時間 9時30分～17時30分
（入館は16時30分まで）



- 3 会場： 人と防災未来センター 西館1Fロビー

- 4 内容：

- (1) グローバルユース防災サミット実行委員会について

大阪に軸足を置いて防災活動を展開する小学生から大学生までのユース世代主体の組織。
2021年から取り組んできた活動の軌跡を紹介。

- (2) BOSAIで世界をつなぐ

「グローバルユース防災サミット 2025 in 大阪・関西万博」として、「EXPO 2025」の開催期間を通して取り組んだ活動を紹介。

- (3) 「BOSAI 世界地図」

- ①世界の防災意識調査：調査結果から、日本と世界をグラフで比較します。
- ②世界の災害カオスマップ：この10年間に世界で発生した災害を分類、分析。
- ③国内外のユース防災団体データベース：リサーチしたユース団体を一堂に紹介。

- (4) ミライのBOSAI

活動に参加したユースメンバーが気づきや思いをメッセージとして展示。

5 主催等

主催：グローバルユース防災サミット実行委員会

共催：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

企画参画団体：＊順不同

〈国内〉札幌厚別中央しなの少年消防クラブ、下北BOUSAI ネットワーク、
認定 NPO 法人はままつ子育てネットワークぴっぴ、名古屋大学防災サークル靴、
防災普及学生団体 Genkai（玄海）、兵庫県立大学学生災害復興支援団体 LAN、
岡山大学被災地支援団体おかやまバトン、大東文化大学防災研究同好会「STERA」、
宮城県岩沼市立玉浦小学校、和歌山県立和歌山商業高等学校、
神戸学院大学シーガルレスキュー、広島市立似島中学校、学校法人京都精華大学
広島工業大学学生防災士会、学生団体そよかぜ、En ほか

〈海外〉トルコ：Gündoğdu Primary School、Yaşam tasarım okulları、

Yunuslar Ortaokulu-Secondary school、CANKIRI TOBBFEN LİSESİ、

オーストラリア：Girls on Fire

台湾：新北市政府消防局、新北市防災青年培訓團 ほか

助成：大阪市（市民活動推進助成事業）、公益財団法人みらい RITA、

防災教育チャレンジプラン実行委員会 ＊順不同

協賛：田中手帳(株)、尾西食品(株)、西尾レントオール(株)、雑穀屋やま元 ＊順不同

協力：一般財団法人アジア防災センター、特定非営利活動法人レジリエンス教育研究所、
(株)ジェイコムウエスト、ママコミュ！ドットコム、子ども未来 BOSAI 基金 ＊順不同

6 関連イベント

(1) タイトル：～大阪・関西万博でユースが見つけた防災のミライ～

BOSAI 世界地図 リアルミーティング 2026 in ひとぼう

(2) 日時： 2026 年 3 月 29 日（日） 14 時～16 時

会場： 人と防災未来センター西館 1F ガイダンスルーム

(3) 内容： 大阪・関西万博での「防災世界地図」プロジェクトに参加したユースメンバーが一堂に会し
万博での活動と今回の展示制作を通じて感じたことや気づきや想いを発表します。

また、イベント終了後、ユースメンバーによる「BOSAI 世界地図」ガイドを行います。

参加グループ：大阪府立水都国際中学校・高等学校、

高槻中学校・高槻高等学校、豊中市立第一中学校、

大阪教育大学附属天王寺小学校、OSAKANOTOMODACHI、

team.カランコエ、En

モデレーター：池田 誠さん（一般財団法人アジア防災センター 主任研究員）

(4) 参加方法：WEB フォームでの事前申込（空きがある場合は当日参加可）

URL；<https://forms.gle/YnDmy1Hdo2f1eEj86>

7 問い合わせ先

<展示について> グローバルユース防災サミット実行委員会 担当：出水

E-Mail；team@youthbosai2025.net

電話；090-1028-3719（出水）

<会場について> 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 観覧案内

電話；078-262-5050 FAX；078-262-5055

観覧情報

【所在地】〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

【電話番号】Tel.078-262-5050（観覧案内）

【営業時間】9:30～17:30（入館は16:30まで）

【休館日】毎週月曜日（月曜日が祝日もしくは振替休日の場合は翌平日）、年末年始

【入館料金】共通（西館+東館）：大人650円、大学生450円、高校生以下無料

東館のみ：大人300円、大学生200円、高校生以下無料

※毎月17日は無料観覧日（17日が休館日の場合は翌日）

【アクセス】<鉄道>阪神電鉄「岩屋」駅、「春日野道」駅から徒歩約10分

JR「灘」駅から徒歩約12分

<車>阪神高速道路神戸線「摩耶」ランプから約4分、「生田川」ランプから約8分

【URL】<https://www.dri.ne.jp/>

参考：

グローバルユース防災サミット
実行委員会（2021年設立、大阪
市）は、ユースによる防災活
動の国際的プラットフォーム。
大阪・関西を拠点に、日本国内
から世界をフィールドに、防災
に取り組む10代から20代の



若者（ユース）が、学校や地域、国境を超えて連携・共創し、防災研究者や専門家の支援のもと、ローカルとグローバルの双方からユースの創意による新しい防災活動を創出しています。

2025年の大阪・関西万博会場において開催した「グローバルユース防災サミット」および「BOSAI世界地図」プロジェクトは、本委員会の理念を体現する取り組みです。「サミット」には国内外のユース防災人材93名が来場者に向けて各々の防災活動について伝えるとともに、155カ国・地域の650名を対象にした防災意識調査を実施。会期中1900名を超える人々との対話を通じて世界の人々の災害経験と防災の現状や災害に強い未来への切実な思いや願いを収集し、その成果を世界地図に表現することに取り組みました。

活動に参加したユースは、国や文化の違いを越えて、「大切な人や自分の街を守りたい」という共通の願いを受け取りました。その気づきは、防災を知識として学ぶだけでなく、より多くの人々と分かち合うことにより、次世代を担う自らの責任として認識し、行動へと変えていこうとする強い動機へとつながっています。

本委員会は、こうした若者の主体的な意志と連帯を原動力に、地域を守るローカルな視点からの学びと実践、そして世界を俯瞰するBOSAIへと視野を広げ、世界で活躍するユース防災人材の育成と活躍支援の場を創出し続けています。